

東

平成29年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結) 平成28年12月5日

上場会社名 ピジョン株式会社 上場取引所

コード番号 7956 URL http://www.pigeon.co.jp

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山下 茂

(役職名) 執行役員 経営企画本部長 (氏名) 松永 勉 問合せ先責任者 (TEL) 03-3661-4188

四半期報告書提出予定日 平成28年12月9日 配当支払開始予定日

: 無 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年1月期第3四半期の連結業績(平成28年2月1日~平成28年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上商		営業利	J益	経常利	l益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年1月期第3四半期	69, 806	2. 2	12, 071	8. 5	12, 167	6. 1	8, 566	10.0
28年1月期第3四半期	68, 319	11. 7	11, 128	14. 6	11, 463	15. 2	7, 789	22. 1

(注)包括利益29年1月期第3四半期 3,306百万円(△47.9%)28年1月期第3四半期 6,341百万円(△20.4%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年1月期第3四半期	71. 53	_
28年1月期第3四半期	65. 04	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年1月期第3四半期	71, 887	48, 408	65. 7
28年1月期	73, 943	50, 792	67. 0

(参考) 自己資本 29年 1 月期第 3 四半期 47,234百万円 28年 1 月期 49,567百万円

2. 配当の状況

		年間配当金									
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計						
	円 銭	円銭	円銭	円 銭	円 銭						
28年1月期	_	20. 00	_	22. 00	42. 00						
29年 1 月期	_	25. 00	_								
29年1月期(予想)				25. 00	50. 00						

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年1月期の連結業績予想(平成28年2月1日~平成29年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	5	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	93, 500	1.4	15, 000	3. 3	14, 900	△1.2	10, 400	2. 0	86. 84	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

一社 (社名) 一社 (社名) 新規 一、除外

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

4) 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料5ページ「2.サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 29年1月期3Q 121 653 486株 28年1月期 121 653 486株 ② 期末自己株式数 29年1月期3Q 1,891,847株 1,891,577株 28年1月期 ③ 期中平均株式数(四半期累計) 29年1月期3Q 119, 761, 778株 28年1月期3Q 119, 762, 433株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の 開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きが実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると

判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。 また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予 のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料といって1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連 結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

※ 金額の表示単位の変更について

当社の四半期連結財務諸表に表示される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、 第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。

なお、比較を容易にするため、前連結会計年度および前第3四半期連結累計期間についても百万円単位に組替え 表示しております。

○添付資料の目次

1. 当	四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	4
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サ	マリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四	半期連結財務諸表	6
(1)	四半期連結貸借対照表	6
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間	8
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間	9
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

- 1. 当四半期決算に関する定性的情報
 - (1) 経営成績に関する説明

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、個人消費動向など一部に弱さも見られるものの、全体では緩やかな回復基調が続いています。一方、中国における経済成長の鈍化、英国のEU離脱問題などにより、新興国を含めた世界経済の不確実性が高まるとともに、円高傾向が継続しています。

このような状況の中、当社グループは第5次中期経営計画(平成27年1月期~平成29年1月期)に基づき、スローガンを "Pursuing world class business excellence, think globally, plan agilely, and implement locally." と掲げ、その最終年度としてさらなる成長に向けた取組みを行っております。また事業方針として、以下「ビジョン (Vision) 2016」を定め、グループ事業の拡大と経営品質の向上を目指しております。

<ビジョン (Vision) 2016>

- i) ブランド力強化 (Global Number Oneの育児用品メーカー)
- ii) 継続的な事業発展に向けた経営体制の強化
- iii) キャッシュフロー重視による経営品質の向上
- iv) グローバルな人材育成と人事制度構築、社員の活躍促進
- v) 企業価値の一層の向上

当第3四半期連結累計期間におきましては、上記事業方針及び各事業・機能戦略に取り組んでまいりました結果、売上高は、訪日客のインバウンド消費等による国内ベビー・ママ事業の業績拡大により、円高・ドル安の為替の影響を受けたものの、前年同期に対して2.2%増の698億6百万円となりました。

利益面におきましては、効果的な販売費及び一般管理費の使用等によって、営業利益は120億71百万円(前年同期比8.5%増)となり、受取利息の減少、為替差損の増加等で経常利益は121億67百万円(前年同期比6.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は85億66百万円(前年同期比10.0%増)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の海外連結子会社等の財務諸表項目(収益及び費用)の主な為替換算レートは次のとおりです。

・米ドル:108.56円 (120.98円) ・中国元: 16.47円 (19.33円)

注:()内は前年同期の為替換算レート

当社グループの報告セグメントは「国内ベビー・ママ事業」、「子育て支援事業」、「ヘルスケア・介護事業」、「海外事業」及び「中国事業」の計5セグメントでの報告となっております。各区分における概況は以下のとおりです。

「国内ベビー・ママ事業」

当事業の売上高は、241億78百万円(前年同期比13.6%増)となりました。セグメント利益は、哺乳器等主力商品の 増収効果により、前年同期実績を大きく上回る47億80百万円(前年同期比40.1%増)となりました。

当事業におきましては、7月に段差をラクラク乗り越えられるベビーカー「Runfee ef (ランフィエフ)」の秋冬向けの新色2カラーを追加発売、8月には測りやすく読み取りやすく改良した「耳チビオン®」をリニューアル発売し、売上を拡大しております。

また、ダイレクト・コミュニケーションの一環であるイベントとして、母子に寄り添う子育て中の母乳育児をテーマとした医療従事者向けのセミナーを当第3四半期連結累計期間において25回開催し、合計で約2,200名の方にご参加いただいております。

妊娠・出産・育児シーンの女性を応援する「ピジョンインフォ」におきましても、商品情報の更新、2月にオープンした母乳育児の情報を提供するポータルサイト「ぼにゅ育(ぼにゅいく)」にてママとパパの母乳育児をアシストする動画を配信するなど、お客様と継続的なコミュニケーションを行えるよう、今後も活動を進めてまいります。

「子育て支援事業」

当事業の売上高は55億24百万円(前年同期比9.5%増)となりました。セグメント利益は、増収に伴う売上総利益の増加や販売費及び一般管理費の効果的な使用により、前年実績を上回る1億52百万円(前年同期比34.5%増)となり

ました。なお、事業所内保育施設につきましては当第3四半期連結累計期間において2ヶ所の新規受託を開始し、サービス内容の質的向上を図りながら、運営を行っております。

「ヘルスケア・介護事業」

当事業の売上高は、おしりふき、からだふき、スキンケア、食事・口腔の重点カテゴリーが牽引し、51億95百万円 (前年同期比5.0%増)となりました。またセグメント利益は、増収に加え、事業運営体制の効率化を図り、販売費及 び一般管理費を削減したことなどにより、前年実績を大きく上回る4億円(前年同期比242.8%増)となりました。引き続き、介護施設及び小売店へのマーケティング活動の強化、介護サービスの品質向上など施策実行を徹底してまいります。

「海外事業」

当事業におきましては、円高傾向もあり、売上高は166億91百万円(前年同期比10.0%減)となりました。またセグメント利益は39億54百万円(前年同期比6.8%減)となりました。連結子会社LANSINOH LABORATORIES, INC. を中心に事業を展開する北米及び欧州におきましては、主力である乳首クリームや母乳パッド、さく乳器等の授乳関連用品が順調に売上を拡大しております。また、新たな取組みとして行っている中国での販売も好調に推移しております。引き続き、トルコでの新工場稼働(平成29年1月予定)に向けた準備を進めるとともに、欧州での販売体制強化など事業拡大に向けた取組みを進めてまいります。

「中国事業」

当事業の売上高は、年初からの円高・中国元安傾向がさらに強まったことに加え、日本で販売している商品の並行輸入の影響等により、215億48百万円(前年同期比6.3%減)となりました。またセグメント利益は62億10百万円(前年同期比5.4%減)となりました。益々拡大するインターネット販売への取組強化を引き続き行うとともに、SNSを活用した直接的な消費者とのコミュニケーションの強化、有力小売店における店頭販促や紙おむつ事業拡大に向けた施策の実施、及び病産院における普及活動等のオフライン活動の強化も引き続き実施し、事業拡大を目指してまいります。

「その他」

当事業の売上高は9億57百万円(前年同期比0.1%増)、セグメント利益は1億31百万円(前年同期比19.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は718億87百万円となり、前連結会計年度末と比べ20億55百万円の減少となりました。流動資産は2億28百万円の増加、固定資産は22億84百万円の減少となりました。

流動資産の増加の主な要因は、商品及び製品が9億80百万円、原材料及び貯蔵品が3億81百万円減少したものの、現金及び預金が3億42百万円、受取手形及び売掛金が13億74百万円増加したことによるものです。

固定資産の減少の主な要因は、建物及び構築物が6億25百万円、有形固定資産のその他に含まれる機械装置及び運搬具が11億92百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は234億78百万円となり、前連結会計年度末と比べ3億28百万円の増加となりました。流動負債は60億43百万円の増加、固定負債は57億14百万円の減少となりました。

流動負債の増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が6億71百万円、電子記録債務が3億57百万円、1年内返済予定の長期借入金が40億71百万円増加したことによるものです。

固定負債の減少の主な要因は、長期借入金が50億円、その他に含まれる繰延税金負債が5億60百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は484億8百万円となり、前連結会計年度末と比べ23億84百万円の減少となりました。

純資産の減少の主な要因は、利益剰余金が29億38百万円増加したものの、為替換算調整勘定が52億70百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「第5次中期経営計画(平成27年1月期~平成29年1月期)」におきましては、スローガンを"Pursuing world class business excellence, think globally, plan agilely, and implement locally." と掲げております。さらなる事業運営体制の整備、強化を図りつつ、新たに策定した各事業戦略およびその基盤となる機能戦略に基づく諸施策を確実に実行し、経営品質の向上に取り組んでまいります。

当連結会計年度(平成27年1月期~平成29年1月期)におきましては、米国の金融政策や原油価格の動向、欧州、中国、その他新興国経済の先行き、地政学的リスク等について留意する必要があるものの、引き続き成長分野として位置づけている海外事業及び中国事業に関しましては、中国、北米等を中心とした既存市場での事業拡大、深耕に加えて、新規市場への積極的参入を図ることにより、業績のさらなる拡大を目指してまいります。当連結会計年度は、この第5次中期経営計画の最終年度として、確実な計画達成に向けて邁進いたします。

なお、平成28年3月7日に発表いたしました当社グループの通期実績予想につきましては、平成28年9月5日付にて、売上高935億円(前回予想比1.6%減)、営業利益150億円(前回予想比同)、経常利益149億円(前回予想比2.6%減)、当期純利益104億円(前回予想比同)に修正しております。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
 - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び 事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点 から将来にわたって適用しております。

なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年10月31日)
- 資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24, 297	24, 640
受取手形及び売掛金	13, 870	15, 24
商品及び製品	6, 146	5, 160
仕掛品	306	28
原材料及び貯蔵品	2, 406	2, 02
その他	1,921	1,80
貸倒引当金	△35	$\triangle 2$
流動資産合計	48, 913	49, 14
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7, 372	6, 74
土地	6, 018	5, 64
その他(純額)	8, 080	7, 12
有形固定資産合計	21, 471	19, 51
無形固定資産		
のれん	163	6
その他	1, 183	1,00
無形固定資産合計	1, 346	1,07
投資その他の資産		
その他	2, 238	2, 18
貸倒引当金	△27	△2
投資その他の資産合計	2, 211	2, 15
固定資産合計	25, 029	22, 74
資産合計	73, 943	71, 88
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3, 743	4, 41
電子記録債務	1,623	1, 98
短期借入金	380	62
1年内返済予定の長期借入金	928	5, 00
未払法人税等	1, 505	1, 76
賞与引当金	894	1, 42
返品調整引当金	48	4
訴訟損失引当金	38	3
その他	5, 061	4, 97
流動負債合計	14, 223	20, 26
固定負債		
長期借入金	5, 000	-
退職給付に係る負債	435	12
役員退職慰労引当金	409	43
その他	3, 082	2, 65
固定負債合計	8,926	3, 21
負債合計	23, 150	23, 47

	(単位:百万円)_
前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年10月31日)
5, 199	5, 199
5, 180	5, 180
36, 790	39, 728
△947	△947
46, 223	49, 160
32	33
3, 311	△1, 959
3, 344	△1, 926
1, 225	1, 174
50, 792	48, 408
73, 943	71, 887
	(平成28年1月31日) 5,199 5,180 36,790 △947 46,223 32 3,311 3,344 1,225 50,792

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

応上高 第30里井誠在結果計期間(自 平成28年2月1日) 企業の28年2月1日 企業の28年2月1日 企業の28年2月1日 企業の28年2月1日 企業の28年2月1日 会議の28年2月 会議の28年2日 <			(単位:百万円)
売上原価 36,086 36,982 売上終利益 32,233 32,823 返品調整引当金模人額 46 43 递引売上総利益 32,223 32,822 販売費及び一般管理費 21,094 20,751 営業外収益 206 96 持分法による投資利益 35 37 助成金収入 243 272 その他 216 119 営業外収益合計 703 526 営業外費用 25 271 支計組長 66 28 売上割引 258 271 支計組長 66 28 売上割引 258 271 支計組長 9 108 その他 24 22 営業外費用合計 369 430 株常利益 特別組大合計 9 126 特別財大 分別提大合計 1 1 國定資産売却員 0 1 固定資産产却員 0 1 固定資産产財債 0 1 固定資産产財債 0 1 <tr< th=""><th></th><th>(自 平成27年2月1日</th><th>(自 平成28年2月1日</th></tr<>		(自 平成27年2月1日	(自 平成28年2月1日
売上総利益 32,233 32,823 返品調整引当金繰入額 66 43 返品調整引金維入額 56 44 返出売費及び一般管理費 21,094 20,751 賞業外収益 21,094 20,751 賞業外収益 211,128 12,071 貸業外収益 206 96 持分法による投資利益 35 37 助成金収入 243 272 その他 216 119 営業外費用 258 261 売上割引 258 271 支柱利息 66 28 売上割引 258 271 支替養養 19 108 その他 24 22 賞業外費用合計 369 430 経常対益 9 126 特別財益 9 126 特別財政 9 126 特別財政 9 126 特別財政 10 16 関係会社整理規 9 12 特別財政 10 16 <	売上高	68, 319	69, 806
返品調整引当金屎入額 46 43 返品調整引当金羅入額 56 44 差引売上総利益 32,223 32,822 販売費及び一般管理費 21,094 20,751 営業利本 11,128 12,071 営業外収益 206 96 持分法による投資利益 35 37 財政金収入 243 272 その他 216 119 営業外費用 66 28 売上制引 258 271 為替差損 19 108 その他 24 22 営業外費用合計 369 430 その他 24 22 営業外費用合計 369 430 その他 24 22 営業外費用合計 369 126 特別益 10 10 日本資産産利益 9 126 特別利益 1 10 特別共 0 1 固定資産売却損 0 1 固定資産売却損 0 1 固定資産	売上原価	36, 086	36, 982
返品調整引当金繰入額 56 44 送司元上終利益 32,223 32,822 販売費及び一般管理費 21,094 20,731 業利益 11,128 12,071 营業外収益 206 96 持分法による投資利益 35 37 助成金収入 243 272 その他 216 119 営業外費用 258 271 為替差損 19 108 その他 24 22 電業外費用合計 369 430 を常利益 19 108 老常利益 11 10 特別利益 12 10 特別損失 10 1 國定資産売却損 0 1 国定資産売却損 0 1 国定資産売却損 0 1 国定資産産売却損 0 1 国定資産産売却損 </td <td>売上総利益</td> <td>32, 233</td> <td>32, 823</td>	売上総利益	32, 233	32, 823
差引売上総利益 32,223 32,822 販売費及び一般管理費 21,094 20,751 営業利益 11,128 12,071 営業外収益 206 96 持分法によみ投資利益 35 37 助成金収入 243 272 その他 216 119 営業外収益合計 703 526 費工割引 268 271 為替差損 19 108 その他 24 22 営業外費用合計 369 430 経常利益 11,463 12,167 特別利益合計 9 126 特別利益合計 9 126 特別利益合計 9 126 特別利益会計 10 16 関係会社整理損 0 1 衛産企業課費 0 1 税金等調整前四半期純利益 11,461 12,193 法人税、住民稅及び事業稅 3,429 4,148 法人稅、住民稅及び事業稅 3,429 4,148 法人稅等高數額 52 △664 法人稅等合計 3,482 3,433 即半期純利益 7,979 8,739 非支配株主に帰属する四半期純利益 18 7,979 8,739 非支配株主に帰属する四半期純利益 18 7,979 8,730 非支配株主に帰属するの単純利益 18 7,979 8	返品調整引当金戻入額	46	43
販売費及び一般管理費 21,094 20,751 営業利益 11,128 12,071 電業外収益	返品調整引当金繰入額	56	44
営業外収益 11,128 12,071 受散利息 206 96 持分法による投資利益 35 37 助成金収入 243 272 その他 216 119 営業外費用 703 526 意業外費用 25 27 表古差損 19 108 その他 24 22 営業外費用合計 369 430 経常利益 11,463 12,167 特別利益 9 126 特別利益合計 9 126 特別損失 1 16 関定資産売却損 0 1 固定資産院却損 10 16 関定資産院却損 0 1 関定資産院財損 1 16 関係会社整理損 - 35 特別損失合計 11,461 12,193 法人稅、住民稅及び事業稅 3,429 4,148 法人稅等合計 3,482 3,453 四半期純利益 7,979 3,739 非支配株主に帰属する四半期純利益 189 172	差引売上総利益	32, 223	32, 822
登取利息 206 96 持分法による投資利益 35 37 助成金収入 243 272 左の他 216 119 営業外収益合計 703 526 営業外収益合計 703 526 党教刊 2 2 売上割引 66 28 売上割引 66 28 271 為替差損 19 108 その他 24 22 営業外費品計 369 430 経常利益 11,463 12,167 特別利益 12 12 特別利夫合計 9 126 特別損失 10 16 関係会社整理損 0 1 現金資際財債 11 101 現金資際財債 11 101 現金資際財債 11 101 現金資際財債 3,429 4,148 法人税等調整額 2 664 法人税等高計 3,482 3,453 四半期純利益 7,979 8,739 非支配株主に帰属する四半期純利益 189 172	販売費及び一般管理費	21,094	20, 751
受取利息20696持分法による投資利益3537助成金収入243272その他216119営業外収益合計703526管業外収益合計8628克上割引258271為替差損19108その他2422営業外胃合計369430経常利益11,46312,167特別利益合計9126特別利益合計9126特別損失101固定資産売却損01固定資産院知損01固定資産院知損01固定資産院知損01財失110税金等調費110税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人稅、住民稅及び事業稅3,4294,148法人稅、官副整額1,46112,193法人稅、官副整額3,4294,148法人稅、會副整額3,4294,148法人稅、會計數額3,4294,148法人稅等合計3,4524,694法人稅等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益7,9798,739	営業利益	11, 128	12, 071
持分法による投資利益3537助成金収入243272その他216119営業外収益合計703526営業外費用8628支上割引258271為替差損19108その他2422営業外費用合計369430経常利益11,46312,167特別利益合計9126特別利益合計9126特別組合計1016固定資産売却損01固定資産院却損1016関係会社整理損1016関係会社整理損-46事業整理損-46事業整理損-35特別損失合計11,46112,193法人稅、住民稅及び事業稅3,4294,148法人稅、全調整額52△694法人稅、等調整額52△694法人稅等額數額52△694法人稅等商數額52△694法人稅等商計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益7,9798,739	営業外収益		
助成金収入243272その他216119営業外収益合計703526農業外費用大利息6628売上割引258271為替差損19108その他2422営業外費用合計369430経常利益11,46312,167特別利益合計9126特別損失9126財別債失11固定資産院却損01関係会社整理損01實業整理損-35特別損失合計11101稅金等調整前四半期純利益1,46112,193法人稅、住民稅及び事業稅3,4294,148法人稅、管調整額52△694法人稅等商計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益7,9798,739	受取利息	206	96
その他216119営業外収益合計703526営業外費用28売上割引258271為替差損19108その他2422営業外費用合計369430経常利益11,46312,167特別利益合計9126特別利益合計9126特別損失1016固定資産院却損01固定資産除却損1016関係会社整理損-46事業整理損-46事業整理損-35特別損失合計11,46112,193稅人等調整前四半期純利益11,46112,193张人稅、住民稅及び事業稅3,4294,148法人稅等調整額52△694法人稅等會計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	持分法による投資利益	35	37
営業外費用 703 526 支払利息 66 28 売上割引 258 271 為替差損 19 108 その他 24 22 営業外費用合計 369 430 経常利益 11,463 12,167 特別利益合計 9 126 特別損失 9 126 特別損失 10 1 関係会社整理損 0 1 関係会社整理損 - 46 事業整理損 - 46 事業整理損 - 35 特別損失合計 11 101 税金等調整前四半期純利益 11,461 12,193 法人税、住民税及び事業税 3,429 4,148 法人税等調整額 52 △694 法人税等商監額 52 △694 法人税等合計 3,482 3,453 四半期純利益 7,979 8,739 非支配株主に帰属するの半期純利益 189 172	助成金収入	243	272
営業外費用 支払利息 66 28 売上割引 258 271 為替差損 19 108 その他 24 22 営業外費用合計 369 430 経常利益 11,463 12,167 特別利益 9 126 特別利益合計 9 126 特別利夫合計 0 1 固定資産売却損 0 1 関係会社整理損 0 1 関係会社整理損 - 46 事業整理損 - 35 特別損失合計 11 101 税金等調整前四半期純利益 11,461 12,193 法人税、住民税及び事業税 3,429 4,148 法人税等高計 3,482 3,453 四半期純利益 7,979 8,739 非支配株主に帰属する四半期純利益 189 172	その他	216	119
支払利息6628売上割引258271為替差損19108その他2422営業外費用合計369430経常利益11,46312,167特別利益合計9126特別机益合計9126特別損失01固定資産院却損01固定資産除却損1016関係会社整理損-46事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等商計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	営業外収益合計	703	526
売上割引258271為替差損19108その他2422営業外費用合計369430経常利益11,46312,167特別利益9126特別利益合計9126特別損失01固定資産院却損01固定資産除却損1016関係会社整理損-46事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民稅及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	営業外費用		
為替差損19108その他2422営業外費用合計369430経常利益11,46312,167特別利益9126特別利益合計9126特別損失01固定資産院却損01関係会社整理損016関係会社整理損-46事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人稅、住民稅及び事業稅3,4294,148法人稅等調整額52△694法人稅等部整額52△694法人稅等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	支払利息	66	28
その他 営業外費用合計2422営業外費用合計369430経常利益 特別利益 特別利益合計11,46312,167特別利益合計9126特別損失1固定資産売却損01固定資産除却損1016関係会社整理損-46事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税、官民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	売上割引	258	271
営業外費用合計369430経常利益 特別利益 特別利益合計11,46312,167特別利益合計9126特別損失2126情別損失01固定資産院却損01関係会社整理損-46事業整理損-46事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	為替差損	19	108
経常利益11,46312,167特別利益9126特別利益合計9126特別損失固定資産院却損01固定資産除却損1016関係会社整理損-46事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	その他	24	22
特別利益固定資産売却益9126特別利失9126問定資産売却損01固定資産除却損1016関係会社整理損-46事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	営業外費用合計	369	430
固定資産売却益9126特別利失日日定資産売却損01固定資産除却損01関係会社整理損1016関係会社整理損-46事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民稅及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	経常利益	11, 463	12, 167
特別利益合計9126特別損失固定資産院却損01固定資産除却損1016関係会社整理損-46事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	特別利益		
特別損失固定資産院却損01固定資産除却損1016関係会社整理損-46事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	固定資産売却益	9	126
固定資産院却損01固定資産除却損1016関係会社整理損-46事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	特別利益合計	9	126
固定資産除却損1016関係会社整理損-46事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	特別損失		
関係会社整理損-46事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	固定資産売却損	0	1
事業整理損-35特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	固定資産除却損	10	16
特別損失合計11101税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	関係会社整理損	_	46
税金等調整前四半期純利益11,46112,193法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	事業整理損	_	35
法人税、住民税及び事業税3,4294,148法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	特別損失合計	11	101
法人税等調整額52△694法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	税金等調整前四半期純利益	11, 461	12, 193
法人税等合計3,4823,453四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	法人税、住民税及び事業税	3, 429	4, 148
四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	法人税等調整額	52	△694
四半期純利益7,9798,739非支配株主に帰属する四半期純利益189172	法人税等合計	3, 482	
非支配株主に帰属する四半期純利益 189 172	四半期純利益		
親会社株主に帰属する四半期純利益 7,789 8,566	非支配株主に帰属する四半期純利益	189	
	親会社株主に帰属する四半期純利益	7, 789	8, 566

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年2月1日 至 平成27年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年2月1日 至 平成28年10月31日)
四半期純利益	7, 979	8, 739
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	0
為替換算調整勘定	$\triangle 1$, 652	△5, 432
その他の包括利益合計	△1, 637	△5, 432
四半期包括利益	6, 341	3, 306
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6, 281	3, 296
非支配株主に係る四半期包括利益	59	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年2月1日 至 平成27年10月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位・百万円)

									(半世.	□ /J 1/
		報告セグメント							調整額	四半期 連結損益
	国内ベビ ー・ママ 事業	子育て 支援事業	ヘルスケ ア・介護 事業	海外 事業	中国事業	≣ 	その他 合計 (注) 1	(注) 2	計算書 計上額 (注)3	
売上高										
外部顧客への売上高	21, 291	5, 043	4, 950	13, 453	22, 623	67, 362	956	68, 319	_	68, 319
セグメント間の 内部売上高又は振替高	_	_	_	5, 093	380	5, 474	_	5, 474	△5, 474	_
}\	21, 291	5, 043	4, 950	18, 546	23, 004	72, 837	956	73, 793	△5, 474	68, 319
セグメント利益	3, 413	113	116	4, 243	6, 568	14, 455	110	14, 565	△3, 436	11, 128

- (注) 1.「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社の生産子会社が、当社グループ外への製造販売を行っているものを含んでおります。
 - 2. セグメント利益の調整額△3,436百万円には、セグメント間取引消去△50百万円、配賦不能営業費用△3,386百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、主に、当社の管理部門等に係る費用です。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 4. 当連結会計年度より韓国、香港、台湾、ロシア等の地域における事業の管轄が「海外事業」から「中国事業」へ移管されたことにより、「海外事業」と「中国事業」のセグメント間取引が増加しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年2月1日 至 平成28年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

									(T-12.	H / 4 4/
		報告セグメント					その他		調整額	四半期 連結損益
	国内ベビ ー・ママ 事業	子育て 支援事業	ヘルスケ ア・介護 事業	海外 事業	中国 事業		(注) 1	合計	(注) 2	計算書 計上額 (注)3
売上高										
外部顧客への売上高	24, 178	5, 524	5, 195	12, 554	21, 396	68, 848	957	69, 806	_	69, 806
セグメント間の 内部売上高又は振替高	_	_	_	4, 136	152	4, 288	_	4, 288	△4, 288	_
₽ţ	24, 178	5, 524	5, 195	16, 691	21, 548	73, 137	957	74, 095	△4, 288	69, 806
セグメント利益	4, 780	152	400	3, 954	6, 210	15, 498	131	15, 630	△3, 558	12, 071

- (注) 1.「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社の生産子会社が、当社グループ外への製造販売を行っているものを含んでおります。
 - 2. セグメント利益の調整額△3,558百万円には、セグメント間取引消去124百万円、配賦不能営業費用△3,683百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、主に、当社の管理部門等に係る費用です。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。